

# 茨城県 育成会だより

第 156 号

発行日 令和7年7月10日  
発行 一般社団法人  
茨城県手をつなぐ育成会  
編集 広報委員会  
事務局 〒310-0851 水戸市千波町 1918  
セキショウ・ウェルビーイング福祉会館内  
☎ 029-243-3838  
FAX 029-243-3854  
URL <http://www.ibaikuseikai.com/>  
e-mail [iba-ikuseikai@bz03.plala.or.jp](mailto:iba-ikuseikai@bz03.plala.or.jp)



施設全景



グループ外出



グループホームでの食事作り



ショッピング

## 障害者支援施設あさひの家

施設長 郡司 征樹

「あさひの家」は、平成7年12月1日に鉾田市で設立され、今年で30周年を迎えます。当施設は40名定員の小規模施設であり、併設されている7名定員のグループホーム2棟と共に、利用者一人ひとりの生活を支えてきました。

この30年を振り返ると、地域の支えと共に歩んできたことに感謝の念を抱くと同時に、高齢化や利用者の重度化といった現在直面している課題を痛感しています。これに対応するため、医療機関との連携強化や、行動障害を持つ方への適切な支援・環境づくりに注力しています。

具体的には、看護師を4名に増員し、職員の間、介護福祉士資格取得を推奨（現時点で22名が取得済み）、さらに強度行動障害支援者養成研修を24名が修了しています。これらの取り組みを通じて、職員のスキル向上を目指し、利用者の安心と快適な生活を実現するために努めています。

当法人の理念である「一人ひとりの人生を価値あるものにしたい」を胸に、入所者と職員が共に輝ける場を目指して、環境整備とサービスの質向上に日々取り組んでおります。

今後とも地域と共に歩み続ける施設でありたいと考えています。

連絡先：鉾田市上太田464-1  
電話：0291-3714811



この印刷物は共同募金配分金が使われています

# 令和7年度定時総会開催される！

去る6月20日（金）にセキショウ・ウェルビーイング福祉会館の大研修室で「令和7年度定時総会」が開催されました。

県内の単位育成会である市町村単位育成会会長と施設等の育成会会長が一堂に会する数少ない機会です。なお、この定時総会は届出により代議員である会長以外の会員などが傍聴することができる開かれた定時総会です。冒頭、永井会長が次のように述べました。



永井会長あいさつ

令和7年度の活動がスタートしました。

今年度の関東ブロック大会は全国大会と同時開催で東京で開催されます。会場が茨城県から比較的近いので会員の皆様にはぜひ参加していただきたいと思います。また次年度の関東ブロック大会は茨城県で開催されます。会場は水戸市のホテルレイクビュー水戸を予定しています。すでに実行委員会が立ち上がり準備を進めています。

どちらも知的障害者が安心して暮らしていける社会を目指すための大事な活動です。会員の皆様のご協力をよろしくお願いします。



審議風景

また、来賓である茨城県福祉部障害福祉課副参事西野孝氏と同教育庁学校教育部特別支援教育課課長補佐（総括）横田博之氏から祝辞がありました。

続いて、永井会長を議長として、事務局から「令和6年度事業報告」、「令和6年度決算報告」があり、幹事から「監査報告」がありました。

引き続き、事務局から「令和7年度事業計画（案）」と「令和7年度予算（案）」の説明がありました。なお、事業計画の〈重点テーマ〉は①障害児通所支援事業所等が団体賛助会員として地域育成会加入する取組の強化、②特別支援学校、特別支援学級等との地域交流活動の推進、③地域育成会への情報提供と県育成会との連携と結束の深化の三テーマとなります。また、令和8（2026）年度に開催される「第60回手をつなぐ育成会関東甲信越大会茨城大会」を計画的かつ円滑に実施するため、関ブロ茨城大会実行委員会が運営されます。

なお、各々の議案は、代議員の慎重かつ活発な審議の結果、原案どおり承認され、決定されました。

定時総会開催後、県内5ブロックごとに「ブロック懇談会」が開催され、重点テーマのひとつである「団体賛助会員の募集方法」などの取組について意見交換をしました。併せて、単位育成会活動の取組状況や課題などについて情報交換などを行いました。

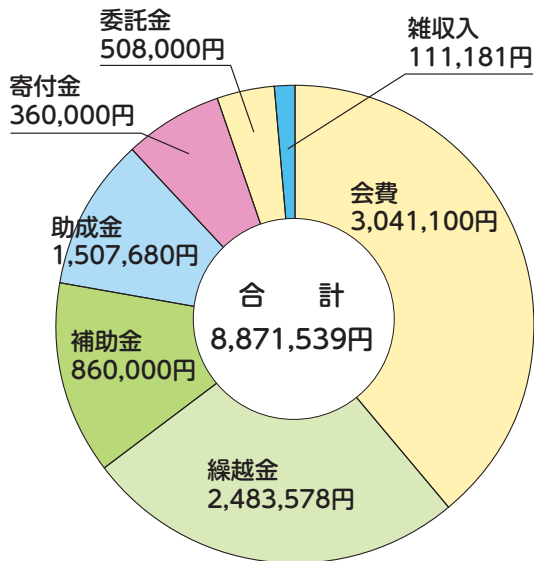


総会全体

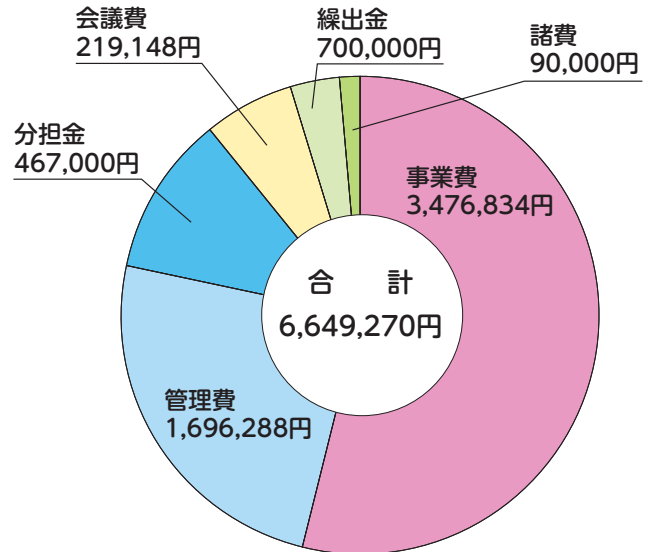


# 令和6年度決算報告概要

## 一般会計収入の部



## 一般会計支出の部



期間 自：令和6年4月1日  
至：令和7年3月31日

### 【一般会計収入の部】

単位：円

| 項目・収入額                    | 主な内容                      |
|---------------------------|---------------------------|
| <b>会 費</b><br>3,041,100   | 地域育成会 2,865,500           |
|                           | 心身協 10,000                |
|                           | 特別支援教育研究部 126,600         |
|                           | 知的障害特別支援学校 19,000         |
|                           | 賛助会員 20,000               |
| <b>補 助 金</b><br>860,000   | 心身障害児(者)福祉団体補助金 360,000   |
|                           | 福祉団体支援事業補助金 500,000       |
| <b>委 託 金</b><br>508,000   | ボランティア活動参加促進事業 158,000    |
|                           | 相談員活動強化事業 350,000         |
| <b>助 成 金</b><br>1,507,680 | 共同募金配分金 350,000           |
|                           | 地方活動助成金 157,680           |
|                           | いばらき障害者生活サポート協会 1,000,000 |
| <b>寄 付 金</b><br>360,000   | 茨城県PTA連絡協議会 60,000        |
|                           | 茨城県遊技業協同組合 150,000        |
|                           | 茨城新聞文化福祉事業団歳末愛の募金 150,000 |
| <b>雑 収 入</b><br>111,181   | 銀行利息 3,401                |
|                           | 育成会だより広告掲載料(JIC) 100,000  |
|                           | 全育連総会旅費 7,780             |
| <b>緑 越 金</b>              | 2,483,578                 |
| <b>計</b>                  | 8,871,539                 |

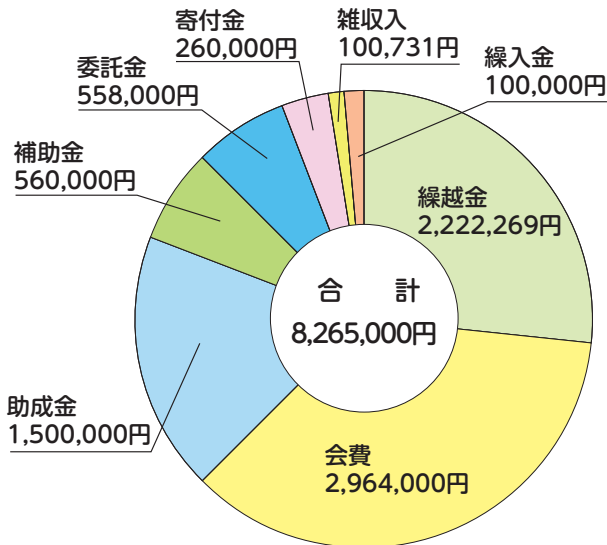
### 【一般会計支出の部】

単位：円

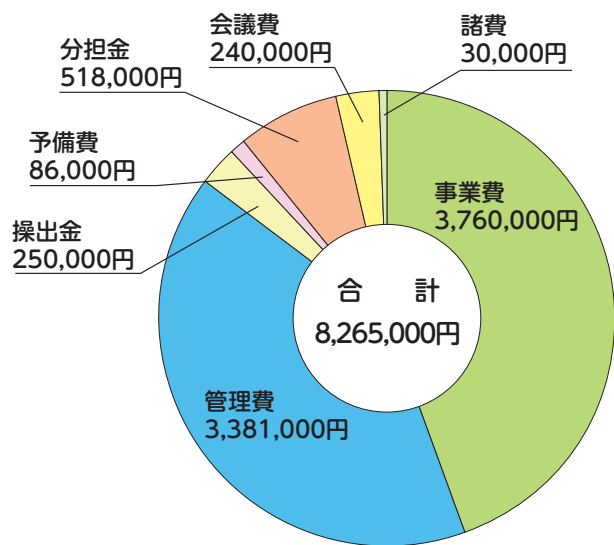
| 項目・支出額                    | 主な内容            |
|---------------------------|-----------------|
| <b>会 議 費</b><br>219,148   | 理事会 182,561     |
|                           | 総会等 36,587      |
| <b>事 業 費</b><br>3,476,834 | 研修費 187,934     |
|                           | 大会費 1,021,740   |
|                           | 専門委員会費 741,725  |
|                           | 手をつなぐ子らの作品展 0   |
|                           | 組織強化費 334,587   |
|                           | 啓発推進 579,309    |
|                           | 代表者派遣費 166,590  |
| <b>管 理 費</b><br>1,696,288 | 団体助成費 76,800    |
|                           | 相談研修事業費 368,149 |
|                           | 旅費 13,820       |
|                           | 需用費 293,165     |
|                           | 役務費 133,316     |
| <b>分 担 金</b><br>467,000   | 人件費 1,208,723   |
|                           | 借用損料 47,264     |
| <b>緑 出 金</b>              | 700,000         |
| <b>諸 費</b>                | 90,000          |
| <b>予 備 費</b>              | 0               |
| <b>計</b>                  | 6,649,270       |

# 令和7年度予算概要

## 一般会計収入の部



## 一般会計支出の部



期間 自：令和7年4月 1日  
至：令和8年3月31日

### 【一般会計収入の部】

単位：円

| 項目・収入額                    | 主な内容                                                                                   |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>会 費</b><br>2,964,000   | 地域育成会 2,800,000<br>心身協 10,000<br>特別支援教育研究部 125,000<br>知的障害特別支援学校 19,000<br>賛助会員 10,000 |
| <b>補 助 金</b><br>560,000   | 県福祉団体補助金 360,000<br>県福祉団体等支援事業補助金 200,000                                              |
| <b>委 託 金</b><br>558,000   | ボランティア活動参加促進事業 208,000<br>相談員活動強化事業 350,000                                            |
| <b>助 成 金</b><br>1,500,000 | 共同募金配分金 350,000<br>地方活動助成金 150,000<br>いばらき障害者生活サポート協会 1,000,000                        |
| <b>寄 付 金</b><br>260,000   | 茨城県 PTA 連絡協議会 60,000<br>茨城県遊技業協同組合 50,000<br>茨城新聞文化福祉事業団歳末愛の募金 150,000                 |
| <b>繰 入 金</b><br>100,000   | 特別会計予算より 100,000                                                                       |
| <b>雑 収 入</b><br>100,731   | 広告掲載料 100,000<br>預金利子 731                                                              |
| <b>繰 越 金</b>              | 2,222,269                                                                              |
| <b>計</b>                  | 8,265,000                                                                              |

### 【一般会計支出の部】

単位：円

| 項目・支出額                    | 主な内容                                                                                                                                                                     |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>会 議 費</b><br>240,000   | 理事会 200,000<br>総会等 40,000                                                                                                                                                |
| <b>事 業 費</b><br>3,760,000 | 研修費 400,000<br>ブロック懇談会 100,000<br>大会費 700,000<br>専門委員会費 910,000<br>手をつなぐ子らの作品展 0<br>組織強化費 430,000<br>啓発推進 610,000<br>代表者派遣費 160,000<br>団体助成費 100,000<br>相談員研修事業費 350,000 |
| <b>管 理 費</b><br>3,381,000 | 旅費 20,000<br>需用費 350,000<br>役務費 271,000<br>人件費 2,600,000<br>借用損料 140,000                                                                                                 |
| <b>分 担 金</b><br>518,000   | 分担金 518,000                                                                                                                                                              |
| <b>繰 出 金</b>              | 250,000                                                                                                                                                                  |
| <b>諸 費</b>                | 30,000                                                                                                                                                                   |
| <b>予 備 費</b>              | 86,000                                                                                                                                                                   |
| <b>計</b>                  | 8,265,000                                                                                                                                                                |

## ○令和 7 年度県育成会の役員について

7 年度の県手をつなぐ育成会の役員は、以下のとおりです。引き続き、事業活動を進めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

### 茨城県手をつなぐ育成会役員名簿

| 役 職           | 氏 名     | 所 属                       |
|---------------|---------|---------------------------|
| 会 長           | 永 井 立 雄 | 日立市手をつなぐ親の会               |
| 副 会 長         | 嶋 田 みち子 | 石岡市手をつなぐ育成会<br>野ばらの会      |
| 副 会 長         | 飯 村 晴 代 | つくばみらい市手をつなぐ育成会           |
| 副 会 長         | 立 川 益 信 | N P O 法人茨城県あすなろの郷手をつなぐ育成会 |
| 理 事           | 中 村 正 子 | ひたちなか市障害児者育成会             |
| 理 事           | 大 高 滋   | 古河市心身障害児（者）<br>父母の会       |
| 理 事           | 鈴 木 胖   | 北茨城市手をつなぐ育成会              |
| 理 事           | 杉 山 正 美 | 小美玉市心身障害児（者）<br>父母の会      |
| 理 事           | 田 口 美 博 | 水戸手をつなぐ育成会                |
| 理 事           | 徳 永 一 成 | 稲敷市手をつなぐ育成会               |
| 理 事           | 根目沢 浩 幸 | かすみがうら市手をつなぐ育成会           |
| 理 事           | 花 田 三 男 | 神栖啓愛園保護者会                 |
| 理 事           | 大 島 みのる | 桜川市手をつなぐ育成会               |
| 理 事           | 菅 谷 久美子 | 結城市心身障害児（者）<br>父母の会       |
| 理 事           | 清 水 学   | 本人活動委員会                   |
| 理 事           | 大 竹 正 美 | 本人活動委員会                   |
| 理 事           | 檜 山 太 一 | 一般社団法人茨城県心身<br>障害者福祉協会    |
| 理 事           | 岡 田 奈 奈 | 茨城県教育研究会特別支<br>援教育研究部     |
| 理 事           | 鈴 木 広 美 | 茨城県特別支援学校知的<br>障害教育校長会    |
| 監 事           | 露久保 真依子 | 常陸大宮市手をつなぐ育成会             |
| 監 事           | 後 藤 真 紀 | つくば市手をつなぐ育成<br>会          |
| 常務理事<br>兼事務局長 | 阿 部 勇 司 | 一般社団法人茨城県手をつなぐ育成会         |
| 顧 問           | 矢 野 清   | N P O 法人茨城県あすなろの郷手をつなぐ育成会 |
| 顧 問           | 大 坪 浩   | 利根町手をつなぐ育成会               |

### 茨城県手をつなぐ育成会名簿

| No. | 会 名                     | 会長名     |
|-----|-------------------------|---------|
| 1   | 日立市手をつなぐ親の会             | 永 井 立 雄 |
| 2   | 高萩市手をつなぐ育成会             | 豊 田 守   |
| 3   | 北茨城市手をつなぐ育成会            | 鈴 木 胖   |
| 4   | 大子町心身障害児者父母の会           | 菊 池 和 保 |
| 5   | 常陸大宮市手をつなぐ育成会           | 露久保 真依子 |
| 6   | 水戸市手をつなぐ親の会連絡協議会        | 寺 田 祐 也 |
| 7   | 水戸手をつなぐ育成会              | 田 口 美 博 |
| 8   | ひたちなか市障害児者育成会           | 深 谷 悦 男 |
| 9   | 笠間市手をつなぐ育成会             | 石 川 美佐穂 |
| 10  | 那珂市障がい児者親の会             | 若 谷 則 彦 |
| 11  | 小美玉市心身障がい児者父母の会         | 伏 見 千 夏 |
| 12  | 東海村心身障がい児者親の会           | 坂 下 由 子 |
| 13  | 育心園保護者会                 | 根 本 照 代 |
| 14  | 若葉園父母の会                 | 中 村 晴 美 |
| 15  | NPO 法人茨城県あすなろの郷手をつなぐ育成会 | 立 川 益 信 |
| 16  | 潮来市障がい者児親の会             | 吉 川 佳代子 |
| 17  | NPO 法人あすなろ会             | 高 橋 等   |
| 18  | 神栖啓愛園保護者会               | 花 田 三 男 |
| 19  | 土浦市手をつなぐ育成会             | 井 上 圭 一 |
| 20  | 石岡市手をつなぐ親の会             | 大 塚 良 幸 |
| 21  | 石岡市中心身障害児者父母の会          | 岩 橋 ふ み |
| 22  | 石岡市手つなぐ育成会野ばらの会         | 嶋 田 みち子 |
| 23  | 牛久市手をつなぐ育成会             | 古 舘 佳 巳 |
| 24  | 稲敷市手をつなぐ育成会             | 徳 永 一 成 |
| 25  | かすみがうら市手をつなぐ育成会         | 根目沢 浩幸  |
| 26  | つくばみらい市手をつなぐ育成会         | 飯 村 晴 代 |
| 27  | 河内町手をつなぐ育成会             | 金 子 由 夫 |
| 28  | 利根町手をつなぐ育成会             | 大 坪 浩   |
| 29  | つくば市手をつなぐ育成会            | 後 藤 真 紀 |
| 30  | 古河市心身障害児（者）父母の会         | 大 高 滋   |
| 31  | 結城市手をつなぐ育成会             | 幸 田 恵 利 |
| 32  | 結城市心身障害児（者）父母の会         | 菅 谷 久美子 |
| 33  | 坂東市心身障害児者父母の会           | 栗 原 芳 男 |
| 34  | 下妻市心身障害児者父母の会           | 川 面 圭 司 |
| 35  | 境町心身障害児者父母の会            | 福 田 勝 房 |
| 36  | 桜川市手をつなぐ育成会             | 大 島 みのる |
| 37  | (一社) 茨城県心身障害者福祉協会       | 檜 山 太 一 |
| 38  | 茨城県特別支援学校知的障害教育校長会      | 塩 畑 道 代 |
| 39  | 茨城県教育研究会特別支援教育研究部       | 岡 田 奈 々 |

# 育成会長活動日記

第9回



## 誰が彼を殺したのか

茨城県手をつなぐ育成会 会長 永井 立雄

今年3月、千葉地裁である殺人事件の判決が言い渡されました。被告は78歳の父親。当時44歳の障害のある息子を殺害したとして起訴されました。判決は懲役3年執行猶予5年というものでした。被害にあった男性は強度行動障害といわれる状態だったと思われ、受け入れてくれる施設が見つからない中で疲弊した家族による犯行だったようです。

私はこのニュースに接したとき、ある別の事件とその後の社会の反応を思い出しました。50年前、横浜市でも同じような事件が起きていました。この時は障害のある娘の介護に疲れて殺してしまった母親の減刑を求める運動が地域住民によって始められました。運動に参加した人たちはこの母親を不憫に思い活動したのです。しかし、障害のある人たちからは、殺されてしまった障害児本人の生きる権利がないがしろにされているという声が上がって激しい抗議運動も起こりました。

親が障害のあるわが子を殺してしまうという事件はその後も時々発生していますが、問題はこのような事件を起こすまで追い詰められた家族に必要な支援が届いていなかったということだと思います。

50年前の事件と同じようなことが現在でも起きているということは、福祉の制度や地域社会の理解がまだ十分ではないということを示しています。重い障害のある人も入所できるグループホームなどはまだ不足しているのが現状です。多動、他害、自傷などへの対応に疲れ果て地域社会から孤立してしまった結果の不幸な出来事でした。

なぜこのような事件が起きてしまったのか、なぜ彼は死ななければならなかったのか、私たちは真剣に考える必要があります。判決を知ったとき、私は正直ほっとしました。重い刑でなくてよかったと。気の毒な父親を不憫に思う感情は私の中で自然に沸き上がったものでした。50年前に減刑運動を始めた人たちも同じ気持ちだったのだと思います。しかし、この感情には被害者への視点が抜けています。障害者差別とは無縁だと思っていた私自身が無意識のうちに障害者の命を軽く見ていたのかもしれない。

なぜ、彼が死ななければならなかったのかを深く考え、このような事件が再び起こらないように私たちは粘り強く社会に訴えていかなければなりません。





## グルメ

筑西市にあるカフェ「海と花」はBGMにハワイアンが流れています。主婦、働いている人、施設に通所している人など様々な頑張っている人達にくつろぎと安らぎを感じてもらえるようにと3年前にオープンしました。オーナーは、ご夫婦ともに特別支援学校で教諭をされていた坪井恒（ごう）さんと裕子（ゆうこ）さん。お世話になった方もいるのではないのでしょうか。季節によってメニューが変わりますが、3種類のランチメニューがあります。ランチにはドリンクとデザートがついています。プラス200円でドロップソーダにも変えられ、こちらもお勧めです。



筑西市下中山 560-6  
(ナビは 560-1)

電話 0296-47-5442  
営業時間 11時～17時  
定休日 月曜日、火曜日



@CAFE.UMI.HANA



## 芸能

## にししおご 「西塩子の回り舞台」こども歌舞伎(常陸大宮市)

今年、常陸大宮市の新年賀詞交歓会のアトラクションで、こども歌舞伎を観覧しました。

子どもらしい元気な「口上」に、難しい所作と常磐津節の音程や節回しの「子宝三番叟」、そして、「知らざあ言って聞かせやしょう」の名台詞でお馴染みの「白浪五人男」が披露されました。

「西塩子の回り舞台」は、県指定有形民俗文化財となっています。

江戸時代後期の道具も残る組み立て式の農村歌舞伎舞台で、組み立てに一月も要するそうです。

原則3年に一度の舞台公演となっていますが、前回の令和4年度の公演はコロナ禍のため中止となり、今回は6年ぶりの公演となります。

今年は、10月25日（土）に開催されます。ちょうど常陸秋そばの新そばがおいしい時期です。

(写真提供 常陸大宮市教育委員会)



子宝三番叟



舞台全体

## 令和7年（2025）7月からの行事予定

| 月   | 日（曜日）  | 行 事 予 定                                       | 月   | 日（曜日）  | 行 事 予 定                                     |
|-----|--------|-----------------------------------------------|-----|--------|---------------------------------------------|
| 7月  | 9日（水）  | 第1回知的障害者相談員研修会（健康プラザ）                         | 11月 | 6日（木）  | 第2回知的障害者相談員研修会（大研修室）                        |
|     | 16日（水） | 関プロ茨城大会実行委員会（団体会議室）                           |     | 8日（土）  | 全育連・第10回全国大会東京大会（大田区蒲田）・関プロ茨城大会実行委員会（大田区蒲田） |
|     | 18日（金） | 研修委員視察研修（東京・睦月会）                              |     | 9日（日）  |                                             |
|     | 26日（土） | 本人活動委員会（団体会議室）                                |     | 28日（金） | 関プロ茨城大会実行委員会（小研修室A）                         |
| 8月  | 20日（水） | 関プロ茨城大会実行委員会（小研修室A）                           | 12月 | 4日（木）  | ナイスハートふれあいフェスティバル（～8日）                      |
| 9月  | 13日（土） | 県障害者スポーツ大会（レクリエーション競技）                        |     | 6日（土）  | ナイスハート発表会・美術展（～8日）                          |
|     | 26日（金） | 関プロ茨城大会実行委員会（小研修室A）                           |     | 12日（金） | 手をつなぐ育成会茨城大会（大研修室）                          |
| 10月 | 9日（木）  | 県育成会研修会（コミュニティホール）                            |     | 24日（水） | 関プロ茨城大会実行委員会（小研修室A）                         |
|     | 25日（土） | 関プロ茨城大会実行委員会（小研修室A）<br>全国障害者スポーツ大会（滋賀県）（～27日） |     |        |                                             |

### 「新任のご挨拶」

事務局長 阿部 勇司

4月から、当育成会の事務局長を務めさせていただくことになりました。  
どうぞよろしくお願いいたします。

私は、県職員として38年間勤務した後、県の関係団体に5年間勤務いたしました。福祉関係は初めてで、実務に携わるのも久しぶりなので、最初は戸惑いもありましたが、皆様のおかげで少しずつ仕事に慣れてきたところです。趣味はスポーツ観戦です。特にサッカーが好きで、次のワールドカップの開催を心待ちにしています。また、地元の鹿島アントラーズも毎試合応援しています。今年は優勝を目指して頑張りたいです。

今後は、皆様が取り組まれてきた障害のある方が安心して暮らせる生活支援や地域での社会参加・自立支援活動に、少しでも貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくご指導くださるようお願いいたします。



### 編集後記

今年度、第1号の広報誌が出来上がりました。

もしかしたら、会員の中には、この広報誌が唯一のつながりをもつツールになっている方もいらっしゃるかもしれません。

気を引き締めて、今年度も広報委員一同、より良い情報を届けられるように頑張りたいと思います。

昨今、ものの値段が急激に高騰し始めました。

話題のお米にガソリンに、最近では私の血圧までも高くなりつつあります。

酷暑にならないことを願いつつ、皆さんもご自愛ください。

（露久保）